（様式30-1）

技 術 提 案 書（正本）

令和　　年　　月　　日

　日本下水道事業団　東日本本部長　渡辺　志津男　様

代表者

　　　所在地

　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　令和４年11月28日付けで入札公告のありました「岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業」に関し、入札公告に基づき、技術提案書（正本）を提出します。

　　なお、同時に提出する副本については、正本の内容と相違ありません。

※この欄は記載しないでください

連絡先　　部　　署

担 当 者

　　　　　　　　電話番号

|  |
| --- |
| ※注意事項  １　技術提案書は、正本１部、副本１２部を提出すること。  ２　「所在地」、「商号又は名称」、「代表者」を記載し、代表者印を押印のうえ提出すること。  ３　正本及び副本は、様式30-1から様式40-7まで（図面及び添付資料含む）の全てをＡ４ファイルに一括して綴じ、提出すること。なお、１冊に収まらない場合は分冊も可とする。また、各様式の一枚目にインデックス（様式○-○）を付すこと。  ４　製本のサイズは、Ａ４判とし、Ａ３判はＡ４判の大きさに折り込んで左綴じで製本すること。なお、Ａ３判以上の資料を添付する場合も同様とする  ５　副本の作成にあたっては、社名やロゴマーク等入札参加希望者を特定できる表記はしないこと。また、技術提案書を作成した入札参加希望者が推定できるような記述についても行わないこと。正本については，内容確認に必要となる社名等は記載すること。  ６　提案内容は、次のような内容にならないこと。  　・　提案内容が抽象的で内容を把握できないもの。  　・　提案の表現が曖昧で実現性を判断できない、又は、提案の実行性の有無を確認できないもの。  　・　提案内容が根拠に基づく明確な効果が認められないもの。  　・　努力目標を記載し、提案内容の実施を意図しないもの。  ７　その他、詳細については、「岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業　様式集」の「３　技術提案書作成要領」の内容を十分留意したうえ作成すること。 |

（様式30-2）

技 術 提 案 書（副本）

令和　　年　　月　　日

　日本下水道事業団　東日本本部長　渡辺　志津男　様

※この欄は記載しないでください

　　令和４年11月28日付けで入札公告のありました「岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業」に関し、入札公告に基づき、技術提案書（副本）を提出します。

|  |
| --- |
| ※注意事項  １　技術提案書は、正本１部、副本１２部を提出すること。  ２　「所在地」、「商号又は名称」、「代表者」を記載し、代表者印を押印のうえ提出すること。  ３　正本及び副本は、様式30-1から様式40-7まで（図面及び添付資料含む）の全てをＡ４ファイルに一括して綴じ、提出すること。なお、１冊に収まらない場合は分冊も可とする。また、各様式の一枚目にインデックス（様式○-○）を付すこと。  ４　製本のサイズは、Ａ４判とし、Ａ３判はＡ４判の大きさに折り込んで左綴じで製本すること。なお、Ａ３判以上の資料を添付する場合も同様とする  ５　副本の作成にあたっては、社名やロゴマーク等入札参加希望者を特定できる表記はしないこと。また、技術提案書を作成した入札参加希望者が推定できるような記述についても行わないこと。正本については，内容確認に必要となる社名等は記載すること。  ６　提案内容は、次のような内容にならないこと。  　・　提案内容が抽象的で内容を把握できないもの。  　・　提案の表現が曖昧で実現性を判断できない、又は、提案の実行性の有無を確認できないもの。  　・　提案内容が根拠に基づく明確な効果が認められないもの。  　・　努力目標を記載し、提案内容の実施を意図しないもの。  ７　その他、詳細については、「岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業　様式集」の「３　技術提案書作成要領」の内容を十分留意したうえ作成すること。 |